

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ：次回発信日は6月23日週報(予定)

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《～家庭用を中心に需要は減少～需要拡大が今後のポイント～》

- 6/6週の牛乳類の家庭内消費について、前年比89.9%となり今年度初めて90%を下回る水準となった。販売個数は全品目ともに前週よりも減少しており、特に牛乳の減少幅が大きい。要因としては、気象庁のデータによると前年は平年よりも気温が高く販売個数が増加した反動や、今年度は平年よりも降水量が多く、気温の低い日が多かったことが更なる消費減少となったと考えられる。
- ヨーグルト類については、前週と比較すると個食、大容量は販売個数、前年比ともに下回り、ドリンクタイプは上回った。ドリンクは徐々に前年の水準に近づいている。
- 燃料費、光熱費、日用品等の物価高による家計の負担増から食料品全体への買い控えにつながり、牛乳乳製品の消費にも影響が出ている可能性がある。15日には首相会見で物価高に対応するため対策機関を設置し、家計負担の軽減に取り組むと発言があったことや、今後の梅雨明けや気温の上昇もプラス要因と考えられることから、今後は一定程度の家庭内需要の増加が期待される。
- 北海道の生乳生産量は増加幅が縮小していることから、生産抑制の取り組みが進んでいるとみられるが、家庭用を中心に需要は低調となっているため、脱パの在庫量は増加し、需給は依然として緩和状況が継続している。引き続き業界全体で需給改善に向けて各種取り組みを実施することが肝要であり、特に国産牛乳乳製品の需要拡大・底上げを図ることが今後のポイントとなると考えられる。

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(6/6週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同89.6%、成分調整牛乳：同93.4%、加工乳：同94.1%、乳飲料：同89.1%。

牛乳類トータルでは同89.9%

※参考：2020年度比は、牛乳：85.8%、成分調整牛乳：88.6%、加工乳：86.9%、乳飲料：81.2%(牛乳類トータル：85.3%)

※参考：2019年度比(コロナ禍前)の牛乳販売個数は98.0%。

・販売単価は、牛乳：190.0円、成分調整牛乳：173.8円、加工乳：189.2円、乳飲料：149.6円。

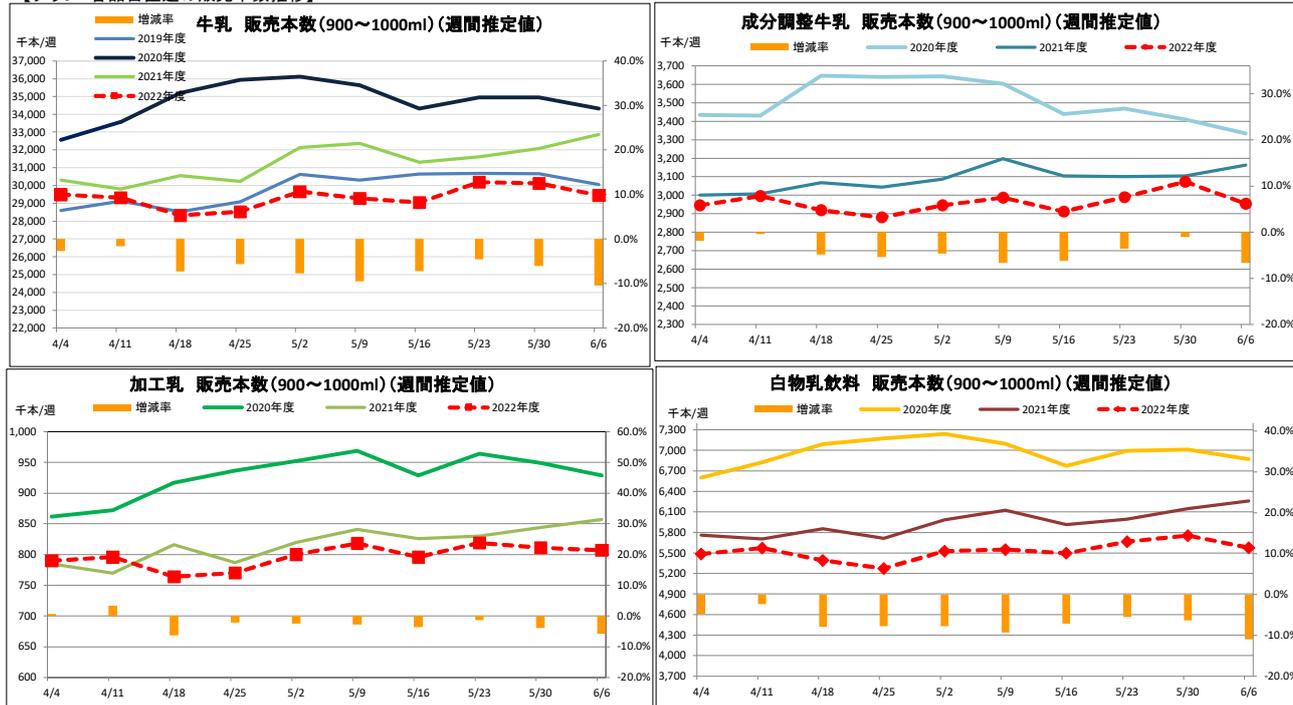
※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	4.11-	4.18-	4.25-	5.2-	5.9-	5.16-	5.23-	5.30-	6.6-
		販売個数								
トータル	販売個数	38,688	37,403	37,448	38,928	38,641	38,248	39,667	39,766	38,789
	販売個数前年比	98.5	92.8	94.1	92.6	90.9	92.9	95.5	94.3	89.9
	販売単価	182.9	182.9	183.1	183.2	182.6	182.7	182.8	183.0	182.9
牛乳	販売個数	29,325	28,330	28,523	29,657	29,285	29,046	30,192	30,127	29,451
	販売個数前年比	98.4	92.7	94.3	92.3	90.5	92.8	95.5	93.9	89.6
	販売単価	189.9	189.9	190.0	190.0	189.7	189.6	189.7	190.0	190.0
成分調整牛乳	販売個数	2,996	2,919	2,880	2,945	2,987	2,911	2,990	3,073	2,954
	販売個数前年比	99.6	95.1	94.6	95.4	93.4	93.7	96.4	99.0	93.4
	販売単価	173.4	173.4	173.2	173.9	173.3	174.0	174.1	173.4	173.8
加工乳	販売個数	796	764	770	800	818	796	819	811	807
	販売個数前年比	103.4	93.5	97.9	97.5	97.2	96.4	98.7	96.1	94.1
	販売単価	190.9	191.1	190.1	190.5	189.1	189.5	190.5	191.0	189.2
乳飲料	販売個数	5,571	5,391	5,274	5,526	5,551	5,495	5,666	5,755	5,578
	販売個数前年比	97.7	92.1	92.3	92.3	90.7	92.9	94.5	93.6	89.1
	販売単価	149.9	149.7	150.2	150.5	149.4	149.6	150.0	149.9	149.6

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



## 【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(6/6週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)ドリンクタイプは前週よりも販売個数が増加し、前年同期比100%に近づく水準になっている。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	4.18-	4.25-	5.2-	5.9-	5.16-	5.23-	5.30-	6.6-
ドリンクタイプ	↓	↓	↓	↓	⇒	⇒	⇒	⇒
個食タイプ	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
大容量タイプ	⇒	⇒	↓	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

↓ : 前年比90%未満

⇒ : 前年比105%以上110%未満

⇒ : 前年比90%以上100%未満

↑ : 前年比110%以上120%未満

⇒ : 前年比100%以上105%未満

↑ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。